

計を営む「出版家主」が、企業としての増殖を維持するためには雑誌メディアのさらなる拡充をはかり続けるほかにないだろう。このような内的、外的要因がピタリ符合しての女性誌創刊ブームである。

流通、放送など異業種からの参入で騒がしく活性化した雑誌界の前途から私たちは当分目が離せそうもない。かつて、全ての主観、批評を廃した

—— 話題項目紹介 ——

# オリンピック・ソウル大会

近年最も躍進の著しい国、韓国。

第二次大戦後の独立国では初のオリンピックを開催する韓国。第二十四回ソウル大会は、史上最多の百六十余か国・地域が参加し、九月の開会式を待つばかり。日本からも役員・選手三百三十七人が出場する。大国がそれぞれポイコットしたモスクワ、ロサンゼルスに続き、また、政治とスポーツが顔をのぞかせる大会になりそうだ。

ソウルでの開催が正式に決定したのは一九八一年。名古屋を大差で破り誘致に成功した。韓国の使節団は第三世界の委員たちへの積極的な働きかけのなかで、『発展途上国がオリンピックを開催する時期が来た』と力説。成功すれば韓国は先進国の仲間入りをするだろうし、一票を投じてくれた国々のよいお手本にもなりうる。

しかしそのためには、山積みになされ

情報誌「ぴあ」の旗の下に集まり、街に出て行った若者たちを十年後に再び捉えるのはどんなメディアなのか。ともあれ七七年の出版砂漠の彼方に忽然と立ち現れたニューファミリア・ジュネレーションの盛気楼が再現しないという保証もない。

「元(原)始、女性は太陽であった。」女性は、混迷の出版界を再び明るく照らす女神となるのだろうか。(H・I)

た北朝鮮との問題を何とかしなければならぬ。南北和解のためにもオリンピック開催がもたらす意義は大きい。

名古屋よりソウルを！の声はそのあたりにもあったのではないか。けれども昨年の大韓機爆破事件の真相すら明らかにされていない。同じ民間機ながらアメリカから攻撃を受けたイランは、事件から約半月後、国連安保理決議を受諾した。ソウルがIOCの認定を受ける前年から続いていたイ・イ戦争も停戦へ向う準備が始まった。

現在、準戦時下にある朝鮮半島。今年は一九五三年の休戦から三十五年。しかしながら三十八度線の軍事境界線をはさんで北・八十五万人、南・六十万人の軍隊を擁しているという。同一民族の戦いは悲しい。ましてや競技場に実弾が飛んで来るのは好ましくない。世界中を敵に回すようなことはいくら

北朝鮮でもやらないだろう。だとすると開催前に何かがある——。朝鮮半島は今夏が最も危ないとされているらしいから。更に、それに備えて開催国の代替まで用意されている、となると平和の儀式であったはずのオリンピックはどこかへ行ってしまおう。

私たちは習慣のように、ロサンゼルス大会の後にはきっかり四年後ソウル、次回のうるう年はバルセロナと決めてしまっている。この地球が確実にあるものとして、金メダルを何個取れるか、よりもっと他にやることはある。それは日本を経由してソウル入りする観客をもくろんで九州あたりにホテルを建てることではないし、アメリカに同調し、大韓機爆破事件の制裁を加える

ことでもない。

三十五年間の植民地政策、朝鮮戦争で経済的に日本が大国の仲間入りをした事実は否めない。それなのに在日朝鮮人への冷遇はどうか。政治家の放言の矛先がアジアへ向いていないか。

コリアンパワーを含むNIESSパワーの勢いを、アジア人の誇りを失いかけている日本人はどう受け止めようか。真の優しさを持って接すれば外交先進国にもなれる。ただ強いだけでは相手は恐れてしまふ。

八年後近代五輪は百年を迎える。発祥の地アテネに戻るのだろうか。そうであれば平和を確める旅にでも出たい。

(S・S)

## 参照項目 = オリンピック・ソウル大会

- 1988年の世界はこう変わる オリンピック・ビジネスに沸くソウル Will 1988. 1
- 88年日本はどうなる ソウル五輪 文芸春秋 1988. 1
- 88年なんでも大予測 ソウル・オリンピックは開けるか？ (伊豆見元) サンデー毎日 1988. 1. 17
- ソウル五輪南北共催へ残された道 エコノミスト 1988. 2. 2
- ソウル五輪 柔道・バレエ…「独占放送権」争奪の正念場 アサヒ芸能 1988. 3. 3
- 国際情勢=新生韓国 新生韓国の現状とソウル五輪の問題点 (真木秀介) 月刊政界 1988. 4
- 宝石激安・実用ガイド バカ高ソウル五輪を徹底的に安く楽しむ法 宝石 1988. 5
- ソウルオリンピックに備える韓国代表選手たち。泰陵トレーニングセンターをのぞく Number 1988. 6. 5
- ソウル五輪の破壊基地は日本だ (鈴木卓郎) 諸君 1988. 7
- 警戒警報が鳴り響くソウル五輪の治安 (鈴木卓郎) 政界ジャーナル 1988. 7
- 秒読みに入ったソウル五輪国際テロ (小山内高行) 知識 1988. 7
- ソウル五輪のバランスシート 協賛企業の腹の内、胸算用 (谷口源太郎) ダイヤモンド・エグゼクティブ 1988. 8
- 現地取材報告 ソウル五輪「平和開催」へ最後の切り札は南・北秘密接触 !? 宝石 1988. 8